

製品名: CD62L ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00468**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 42 kDa; Observed MW: 42 kDa

抗原情報

遺伝子名	SELL
別名	SELL; LNHR; LYAM1; L-selectin; CD62 antigen-like family member L; Leukocyte adhesion molecule 1; LAM-1; Leukocyte surface antigen Leu-8; Leukocyte-endothelial cell adhesion molecule 1; LECAM1; Lymph node homing receptor; TQ1; gp90-MEL; CD62L
遺伝子 ID	6402
SwissProt ID	P14151
免疫原	-

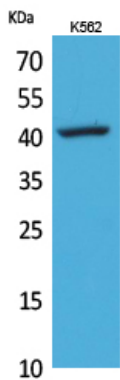
背景

この遺伝子は、接着 / ホーミング受容体ファミリーに属する細胞表面接着分子をコードしています。コードされているタンパク質は、C型レクチン様ドメイン、カルシウム結合性上皮成長因子様ドメイン、および2つの短い補体様リピート配列を含んでいます。この遺伝子産物は、白血球が内皮細胞に接着し、その後ローリングするのに必要であり、二次リンパ器官や炎症部位への遊走を促進します。この遺伝子の一塩基多型は、免疫グロブリン A 腎症を含む様々な疾患と関連付けられています。この遺伝子には、選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが見つっています。

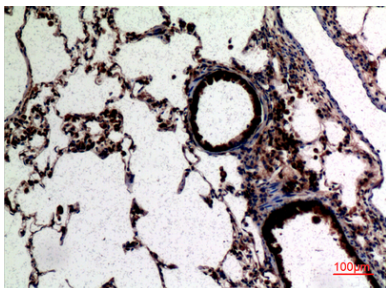
研究分野

シグナル伝達

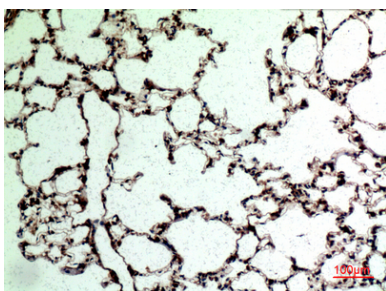
画像データ



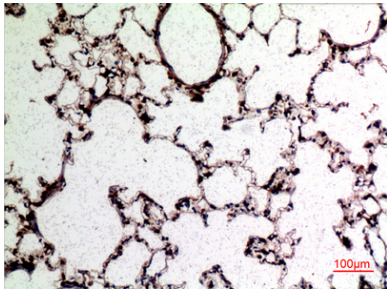
CD62L 抗体を使用した K562 溶解物中の CD62L のウエスタン ブロット分析。



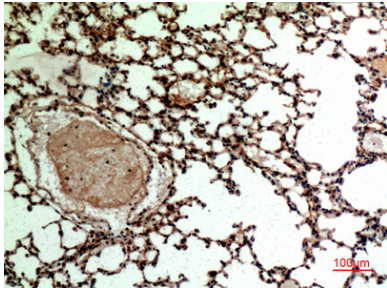
CD62L 抗体を使用したパラフィン包埋ラット肺の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



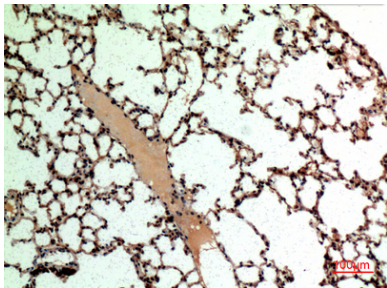
CD62L 抗体を用いたパラフィン包埋ラット肺の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。



CD62L 抗体を使用したパラフィン包埋ラット肺の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



CD62L 抗体を使用したパラフィン包埋マウス肺の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



CD62L 抗体を使用したパラフィン包埋マウス肺の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。